

東広島市総合計画  
地域別  
アクションプログラム  
令和4(2022)年度～令和6(2024)年度  
**安芸津**  
Akitsu



表紙 / 赤崎海岸とじゃがいも畑

9つの地域から成る東広島市

- 西条
- 八本松
- 志和
- 高屋
- 黒瀬
- 福高
- 豊原
- 河内

安芸津

東広島市には9つの町があります。第五次東広島市総合計画では、それぞれの地域資源を活かしたまちづくりを進めていくために、「地域別計画」を定め、地域ごとに目指す方向性を示しました。この度、その目指す方向性について、市民の皆様身近なところで推進される施策や事業などをわかりやすく示すことを目的に、地域ごとの「アクションプログラム」を策定しました。まちづくりワークショップなど、様々な場面でご利用ください。今後も引き続き、市民の皆様と共にあるべき地域の姿を追い求めてまいります。

安芸津地域の特性 風光明媚な景観と特色ある農業や水産業

安芸津地域は本市の南部に位置し、本市で唯一瀬戸内海に面しており、万葉のころから潮待・風待の港となった素晴らしい湾があります。東を竹原市、西を呉市に接しており、基幹となる交通ネットワークとして、JR 呉線と国道185号からなる東西の軸、本市の中心部と地域拠点である三津地区を結ぶ主要地方道安芸津下三永線による南北の軸が形成されているほか、大崎上島町と航路で結ばれています。三津湾を囲むように、市街地が国道185号の沿道を中心に沿岸部から内陸部にかけて広がっており、温暖な気候で風光明媚な景観など、豊かな自然環境の中で特色ある農業や水産業が営まれているほか、沿岸部には広島中央テクノポリス圏を構成する工業系の企業が集積しています。

◆ 特徴と課題

- 瀬戸内海沿岸の温暖な気候
- 人口減少・高齢化
- 狭隘な道路・災害の多発

◆ 人口構成比

令和2(2020)年3月現在  
住民基本台帳

◆ 世帯及び人口の推移

毎年3月末現在  
住民基本台帳

世帯数	男	女	
平成26年(2014年)	4,504	4,991	5,568
平成29年(2017年)	4,441	4,739	5,249
令和2年(2020年)	4,355	4,434	4,887

安芸津地域の将来像

瀬戸内海に臨む温暖な気候と豊かな自然環境を活かした 共に支え合う共生のまち

主な取り組みの方向性

- 沿岸地域の活性化の推進
- 農山漁村の魅力づくりと農林水産業の活性化
- 若者に魅力的な雇用の場の創出
- 居住環境の向上
- 暮らしを支える拠点地区の充実
- 災害に強い地域づくり

5つのまちづくり大綱

- 仕事：知的資源と産業力で多様な仕事が生まれるまち
- 暮らし：自然と利便性が共存する魅力的な暮らしのあるまち
- 人：誰もが夢を持って成長し活躍できるまち
- 活力：学術研究機能や多様な人材の交流から新たな活力が湧き出すまち
- 安心：自助・互助・共助・公助によって安心した生活を送れるまち

# 安芸津 地域でアクション!

### 仕事

産業イノベーションの創出

- 中小企業のハンズオン支援
 

中小企業等の強みを引き出し、経営改善を図るため、安芸津町商工会とも連携し、HiirBiz等の活用によるハンズオン(伴走型)支援を行います。
- 創業支援による社会課題の解決
 

創業や社会の課題解決を志向したり、学術的関心を高める場の創出を図るために、ミライノ+の活用を促進します。
- 農山漁村の魅力づくりと農林水産業の活性化
 

地域製品のブランド力向上
 
  - 生産組織の強化や生産基盤の整備により、産地化を推進し、ばれいしょ・果樹等の地域製品のブランド化を図ります。

豊かな漁場環境づくり
 
  - 幼稚魚放流や、水産業・漁村の有する多面的機能発揮に資する地域活動の支援を通じて、生態系の維持や水産資源の回復に取り組みます。
- 浜の活力再生プランの推進
 

令和2年度に「東広島市水産業再生委員会」が策定した「東広島市浜の活力再生プラン」に定めた、漁業所得向上に向けた年度別の取組事項を支援します。
- 地域資源を活かした観光の振興
 

地域資源を活かした観光の振興
 
  - ディスカバー東広島等と連携し、観光拠点の発掘と磨き上げを行い、観光振興を図ります。また、ハートの形に見える小芝島を望む展望台を整備するなど、瀬戸内の景観を楽しめる観光コンテンツの充実を図るとともに、火とグルメの祭典あきつフェスティバルや正福寺山公園など地域にある多彩な観光資源や特産品を活用したイベントや交流事業を支援します。

### 暮らし

安全で円滑な生活交通の充実

- 幹線・生活市道の整備
 

国、県道を補完して道路交通網を充実させる幹線道路や、日常生活において集落等を連絡する生活道路の整備を推進します。

  - 赤崎海岸線 [事業延長 155m、幅員 9.25m]
  - 大芝海岸線 [事業延長 230m、幅員 4.00m]
- 地域内交通の運行
 

市民の移動手段の確保を図るため、コミュニティバス(海風バス)を運行します。
- 暮らしを支える拠点地区の充実
 

港湾沿岸地域の再編
 
  - 安芸津港フェリー乗り場を含む港湾周辺の拠点機能を向上させるため、係留施設を含む港湾周辺施設のあり方について検討します。
- 空き家の利活用等の推進
 

補助金による支援や啓発により空き家の利活用や適正管理等を推進します。

  - ①相続登記費用、改修費用、家財道具処分費、地域活性化に寄与する空き家利活用のための取得・改修費用及び解体費用の助成
  - ②相続対策の推進や二世帯化利用等による空き家の発生を抑制するための施策を推進します。
- 水道施設(配水池)の耐震化
 

安芸津町にある配水池の耐震診断及び耐震補強防水補修工事を実施します。

  - 三津配水池耐震補強防水補修工事
  - 大田配水池、大芝配水池、栗岡配水池、立花配水池、木谷配水池の耐震診断調査
- 国際交流事業の実施
 

外国人市民の地域活動への参加を促進するため、関係団体と連携し様々な交流事業を行います。

### 人

市全体が「学びのキャンパス」となる環境づくり

- 安芸津歴史民俗資料館と安芸津図書館の連携
 

安芸津の海と文化の特徴を生かし、図書館と歴史民俗資料館の一体的な取り組みを進め、利便性の向上と機能の拡充を図ります。
- 海と文化(万葉、瀬戸内海、特産物)に関する資料の収集
 

安芸津を特徴づける瀬戸内海との関わりの中で育まれた歴史と文化を次世代に継承するため、資料収集とその活用を図ります。
- 豊田高校と連携した放課後子供教室の活動
 

放課後子供教室での児童の多様な学習・体験活動を推進するため、学校や地域だけでなく豊田高校などとも連携した活動を行います。
- 乳幼児期における教育・保育の充実
 

魅力ある保育環境づくり
 
  - 自然環境など各施設の特徴を活かしながら、園庭や保育室等が魅力的な保育環境となるよう支援します。海辺の環境も活用し、子どもの遊びが広がる環境づくりを目指します。

### 活力

多様な市民の力が輝くまちづくり

- 地域課題の解決の支援
 

地域の活性化の実現に向けて、人口減少や狭隘な道路など地域の課題や資源の調査のほか、地域の意識調査等を行います。
- 学生との地域交流連携の促進
 

市内にキャンパスを持つ大学と連携し、大学・学生と地域との交流・連携を促進するとともに、「地域体験ツアー」や「ひがしひろしま学生×地域塾」を開催するほか、学生と地域とのコーディネートを行います。
- 移住・定住の促進
  - ①地方創生移住支援金制度を活用した移住支援金を交付します。
  - ②周辺地域への移住者による創業活動に対する補助金を交付します。
- 環境に配慮した社会システムの構築
  - 家庭や企業、公共施設等の脱炭素化の促進等
 

2050年カーボンニュートラルの実現を目指し、家庭や企業、公共施設等を対象に、脱炭素化や省エネ化を促進します。
  - スマートハウス
 

太陽光発電等やIT技術を活用し、家庭内のエネルギー利用の最適化を図った住宅のこと。
  - スマートオフィス・スマートファクトリー
 

太陽光発電等やIT技術を活用し、エネルギー利用の最適化を図った事業所や工場のこと。(本市の事業名称)
  - ESCO事業
 

エネルギーサービスカンパニーの略で、省エネルギー改修にかかる経費を改修後の光熱水費の前減分で賄う事業のこと。

### 安心

安心して子どもを産み育てられる環境づくり

- 地域で子育てを支援する「子育て支援センター」の運営
 

子育て家庭の地域の身近な相談窓口・交流の場として、妊娠から子育て期にわたり、安心して子育てができるよう支援します。
- 三津保育所の改修
 

保育環境の改善及び施設の長寿命化のため、大規模改修を行います。
- 誰もが生き生きと暮らせる地域共生社会の実現
  - 安芸津地域包括支援センターの運営
 

地域の身近な相談窓口としてワンストップで対応し、高齢者の暮らしを総合的にサポートします。
  - 地元のネットワークから支え合いの地域づくりを展開
 

エリア担当コミュニティソーシャルワーカーを配置し、福祉課題に取り組む多機関ネットワーク構築など、地域住民と協働を図り、年代や属性に関わらない共生型の居場所づくりや住民主体の互助活動を支援します。
  - 災害に強い地域づくりの推進
    - 高潮対策の推進
 

高潮による浸水被害が発生している風早地区において、排水機場や護岸の整備を行います。
    - 急傾斜地の整備
 

防地地区等において、急傾斜地崩壊危険箇所等の整備を行います。
    - 港湾施設の維持管理
 

港湾施設、漁港施設及び海岸保全施設の延命化を図り、利用者や臨海部の住民に対する安全性を確保するため、防波堤や護岸、棧橋等の施設点検を実施するとともに、老朽化した施設の修繕や改築を行います。
- 三津地区における総合的な治水対策
 

近年の局所豪雨等に併い三津地区で頻発している浸水被害に対して、現状把握及び対策方法の検討を行い、被害の軽減を図ります。
- 健康寿命の延伸による生涯現役社会の実現
  - フレイル予防の取組み
    - 高齢者が身近な場所で地域とのつながりを持ち、介護予防活動に取り組めるよう通いの場の拡充や継続運営を支援します。
    - 通いの場や地域サロン等を中心にフレイル予防の普及啓発を行います。フレイル状態と確認された場合、通いの場へ誘うなど必要なサービスにつなぎます。